

中野区議会議員

河合りな

予算特別委員会、一般質問のご報告



TOPICS1 2025.01.30

南中野中学校改築時期が早期に変更
その間、旧新山小学校を代替校舎に



資料は「区立小中学校の学校改築時期の再検討について」
をご覧ください
<https://kugikai-nakano.jp/shiryuu/25128125017.pdf>

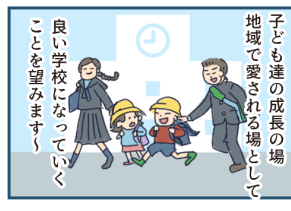


TOPICS2 2025.03.11-03.17

100年先まで愛される施設となるために
中野サンプラザ跡施設の事業者提案見直し



資料は「中野駅新北口駅前エリアの市街地再開発事業に
係る資産の活用について」をご覧ください
<https://kugikai-nakano.jp/shiryuu/25310155746.pdf>



区立小中学校施設整備計画を改定

子ども文教委員会報告「区立小中学校の学校改築時期の再検討について」で、**第二中の先送り**と**南中野中の早期着手**など変更あり、R7年度中に素案、詳細スケジュールが示されます。**地域への早期説明を強く求めました。**

事業をどの段階から見直すか現時点では未定

区として今の事業者の提案内容では、事業収益性の確保・区民が使える施設の機能が下がるために、**事業者との協定解除に向けて動き出す決断をした**と、委員会の中で区長自身からの説明がありました。



中野サンプラザ跡施設は、市街地再開発事業を活用して、民間事業者が再開発ビルを建設して、土地を高度利用し、公共性の高い都市計画を実施する予定でしたが、急な工事費高騰によって見直しを余儀なくされ、今定例会の中で区の方針が示される予定でした。

河合りなの目指す街の姿

当事者目線での**子育て環境の向上**

1

すべての子どもたちのため、生まれ育つ環境に関与されない子どもの貧困対策、不安なく子育てできる環境、子どもの権利の普及啓発、誰ひとり取り残すことのない保育・公教育の充実に取り組みます。

高齢・障害のある方など**多様性を尊重する社会づくり**

2

お互い様に支え合い、地域で共に暮らし、多様な形で関わり合える社会構築に取り組みます。

広報の充実

3

利用者目線の情報発信で、多くの方へ情報が届き、必要な方が支援に繋がることを目指します。

1 期目 4 年間の主な取り組み実績

- 一時保育の拡充(児童館での一時預かり事業等)
- 区立保育園幼稚園存続・保育の質向上推進
- 児童館存続・児童館機能拡充
- 子どもの権利に関する条例策定 ●ひとり親支援推進
- 学校情報配信システムの双方向機能 拡充
- 区役所3階子ども総合相談窓口の親子待合スペース設置
- 障害児者支援 推進(医療的ケア児のための協議の場の設置等)
- 要配慮者・女性視点の防災、避難所の改善
- 広報の充実(HP改修や子育て世帯へのLINE活用等)
- 南台小学校跡地(旧新山小)活用のための国有地購入方針決定

令和7年第一回定例会にて 一般質問をおこないました!

皆様との対話を、多くの質疑に活かしています。
以下、一般質問の一部を掲載します。



一般質問もくじ

1. 災害対策について

- (1) 復興の事前準備について (2) 母子避難所について
- (3) 福祉避難所等の確保について

2. 障害の理解促進・ふれあい交流事業について

3. 地域での歩きたくなる

4. 保育園・幼稚園について

河合りなの総括質疑全文はWEBサイト
または区議会議事録にてご確認ください



1. 災害対策について

大きな災害を生き延びても復興が遅れると、経済的な間接被害、先の見えない絶望からの関連死に繋がるため、災害発生直後からの被災地域の再建・復興を重視した対策の推進を求めました。

また、危機管理対策等調査特別委員会「妊婦及び母子を対象とした二次避難所の考え方について」の報告にて、助産院が、会派として要望してきた母子避難所に指定されることとなりました。

母子避難所・母子乳幼児向けの二次避難所となる保育園・緊急対応の病院等へと、状況に応じて振り分けが必要となるため、在宅避難者を含めた妊産婦全員の状況把握方法を問い、母子保健システム等から必要な情報を収集し、電話連絡や直接訪問する旨の答弁がありました。

2. 障害の理解促進・

ふれあい交流事業について

これまでユニバーサルデザインの観点で、多様な方々の外出機会の保障に取り組んできました。

厚生委員会「障害の理解促進・ふれあい交流事業について」の報告にて、今まで小規模で運動以外の機会が少なかった理解促進事業について、新たな事業の形で拡充・予算提案されたことを大いに評価いたします。

障がい理解に関心の薄い方や、障がい特性により参加できていない方も参加対象となる理解促進事業のさらなる推進を要望しました。本区でも障がいのある方を含めた多様な方々の社会参加機会を増やし、日常となる風景を目指してほしいと、強く願っています。

3. 地域での歩きたくなる

まちづくりについて

会派として、スマートウェルネスシティと歩きたくなるまちづくりの観点から、ベンチ設置を求めてきました。庁内で横断的に事業が進むよう改定される中野区基本計画への記載・考え方の整理・区有施設など活用した地域への積極的なベンチ設置を求めました。



4. 保育園・幼稚園について

保育・幼児教育は国から求められる役割が増加していること、今後も幼保共通化が進むと考えられることから、これまで保育園に入れなかった1号認定の子どもの居場所も踏まえ、幼稚園を含め全体での多様な保育の受け皿が必要と考えます。また、施設へのアクセス保証や環境整備も自治体の責務です。さらに区立園では率先して多様な形での保育も求められます。

区立保育園の数や区立幼稚園の子ども園化を議論する前に、国の方針転換を契機に、区としてまずは区立保育園・区立幼稚園の在り方を考え、明確に示すよう求めました。

河合りなを応援する

<https://kawairina.net/support/>

ボランティア参加や寄付などで、活動を応援することができます。
※ご寄付をいただく際は必ずお名前と住所をご連絡ください

銀行名: ゆうちょ銀行
支店名: 〇一八(ゼロイチハチ)店
口座種類: 普通
口座番号: 9331766
口座名: 河合りなとみんなの笑顔をつくる会



かわい 河合りな

私も応援しています

ながつま昭 衆議院議員

プロフィール 1979年生まれ・南台在住・コミュニティスペース「おむすび」代表。静岡県生まれ石川県育ち。ひとり親家庭で、奨学金で上京し専門学校卒業。デザイナーとして会社勤務後、結婚を機に中野区へ。夫・男児2人・母親・猫。消防団員、応急手当普及員、ユニバーサルマナー検定3級、元区立弥生保育園保護者会会長、南台小学校PTA、元多田町会子ども会会長。

<https://kawairina.net>



オープンチャットはじめました



LINEから、匿名で自由に参加できます!

Twitter



Twitter @rina_kawai_rina

Instagram



Instagram kawairina0831

Facebook



Facebook <https://www.facebook.com/kawairina0831/>

ぜひお気軽にご連絡ください。
最新の区政情報を発信しています。

河合りな事務所

〒164-0014 中野区南台3-2-4
(コミュニティスペースおむすび内)

✉ kawairina0831@gmail.com



ファミリーマート 中野南台三丁目店さん

とんかつきむらさん

南台商店街

ありん堂南台店さん

中野区立

チューリップ

公園

ドミノ・ピザさん